

平成 16 年 9 月 2 日

鹿児島県知事 伊藤 祐一郎 殿

鹿児島県事業評価監視委員会  
委員長 松本



鹿児島県事業評価監視委員会における  
審議結果について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

- 1 第1回委員会における審議結果 (別紙 表-1)  
平成16年度鹿児島県事業評価監視委員会に付議された15事業21箇所について審議を行った。
  - (1) 付議された15事業21箇所のうち、詳細な審議を要する箇所として、森林居住環境整備事業の屋久島南部線など8事業8箇所(うち現地調査3事業3箇所)を抽出した。
  
- 2 第2回委員会における審議結果 (別紙 表-1)  
平成16年度第1回事業評価監視委員会において抽出された8事業8箇所の詳細審議と第1回委員会で抽出されなかった10事業13箇所の審議を行った。

- ( 1 ) 森林居住環境整備事業の屋久島南部線については、提出された資料や現地調査に基づき詳細に審議した結果、林道のより一層の積極的な活用を図るという要望を付し、継続とする対応方針案を妥当と認める。
- ( 2 ) 港湾改修事業の指宿港については、提出された資料や現地調査に基づき詳細に審議した結果、指宿市の財政状況及び都市再開発事業の見直しなどを考慮して中止とする対応方針案を妥当と認める。  
なお、平成16年度までに事業費ベースで49%の事業の進捗率になっているが、防波堤整備としての効果は現れていると判断できる。
- ( 3 ) 地すべり対策事業の戸柱地区については、提出された資料や現地調査に基づき詳細に審議した結果、継続とする対応方針案を妥当と認める。
- ( 4 ) 特殊改良1種事業の国道448号田代拡幅、高潮対策事業の馬場海岸、港湾改修事業の伊延港、街路事業の仲町上知識線及び土地区画整理事業の郡山中央地区については、提出された資料に基づき詳細に審議した結果、継続とする対応方針案を妥当と認める。
- ( 5 ) 第1回委員会において、詳細な審議を行う箇所としては抽出されなかった森林環境保全整備事業の大谷北線など、10事業13箇所については、再評価及び対応方針案を妥当と認める。

(別紙)

## 事業評価監視委員会 報告箇所一覧表

表-1

番号	事業名	事業地	地区名	事業主体	対応方針案	抽出審議箇所	審議結果	備考
林-2-1	森林環境保全整備事業	大浦町	大谷北線	町	継続		◎	
林-2-2	森林居住環境整備事業	屋久町	屋久島南部線	県	継続	●	◎	現地調査
林-6-1	漁港漁村総合整備事業	大和村	名音漁港	村	継続		◎	
土-3-1	道路改築事業	内之浦町	国道448号(船間道路)	県	継続		◎	
土-3-2	特殊改良1種事業	田代町	国道448号(田代拡幅)	県	継続	●	◎	
土-3-3	道路改築事業	宇換村	名瀬瀬戸内線(生勝工区)	県	継続		◎	
土-3-4	"	瀬戸内町	曾津高崎線(久慈工区)	県	継続		◎	
土-5-1	統合河川整備事業	菱刈町	川間川	県	継続		◎	
土-5-2	"	大浦町	大浦川	県	継続		◎	
土-5-3	高潮対策事業	大根占町	馬場海岸	県	継続	●	◎	
土-5-4	公有地造成護岸等整備事業	佐多町	片野坂海岸	県	継続		◎	
土-6-1	地すべり対策事業	阿久根市	戸柱地区	県	継続	●	◎	現地調査
土-7-1	港湾改修事業	指宿市	指宿港	県	中止	●	◎	現地調査
土-7-2	"	十島村	東之浜港	村	継続		◎	
土-7-3	"	和泊町	伊延港	町	継続	●	◎	
土-7-4	港湾環境整備事業	名瀬市	名瀬港(長浜地区)	県	継続		◎	
土-7-5	海岸環境整備事業	福山町	福山港海岸(福山地区)	県	継続		◎	
土-8-1	街路事業	出水市	仲町上知識線	県	継続	●	◎	
土-8-2	土地区画整理事業	郡山町	郡山中央地区	町	継続	●	◎	
土-8-3	"	名瀬市	大熊地区	市	継続		◎	
土-8-4	公共下水道事業	川内市	向田処理区	市	継続		◎	
	15事業		21箇所					

注) 審議結果欄の◎印は、対応方針案を妥当と認めた箇所を示す。